



各地区の
デイホームを
ご紹介★

足羽地区社会福祉協議会 ひまわりサロン(立矢)



令和2年2月22日撮影

動きもチームワークもバッチリ!!

足羽地区の立矢団地集会所で行っている自治会型デイホーム(愛称・ひまわりサロン)で、『キャッチングザスティック』と言う日本レクリエーション協会考案のニュースポーツに挑戦しました。

1人1本ずつスティックを持ち、トントンパ、トントンパと言いつつ、スティックから手を離して自分が横に移動し、隣のスティックをキャッチするスポーツです。5〜6人が横に並んで一斉に隣に移動するのですが、スティックはそのままの位置に残ります。素早く横に移動してスティックをキャッチしなければスティックは倒れてしまいます。横移動、動体視力、リズム感、そしてチームワークを総結集しないとなかなかうまくいきません。難しいかな…と心配しましたが、皆さんやる気満々で、何度も挑戦しました。

全員が3回キャッチできるまでと目標を決め、ついに目標を達成!「良い汗かいたわ〜」「今日は良く寝れるぞ」「おもしろかったわ〜」「あく疲れたのお」と、クールダウンしながら達成感を感じてくださっていました。

足羽地区専任職員 山本 文英

松本地区社会福祉協議会 松本ゆうゆうサロン



平成30年夏撮影

季節を感じる創作

松本地区自治会型デイホーム『松本ゆうゆうサロン』では、毎年、四季を感じられる創作活動を楽しんでいます。今回ご紹介するのは、夏の涼を感じる風鈴作りです。

この風鈴は、綺麗な和紙と紙皿で作る風鈴で、紙皿に細かく切った和紙を紙皿に貼り、皿に穴を開けて糸を通し、鈴を付けました。細かい作業もありましたが、皆さんとても丁寧に仕上げてくださいました。

出来上がった作品はどれもとても可愛らしく、「吊るすのが楽しみやの〜」「綺麗な音で涼しげでいいの〜」などの声がきかれました。

創作後はティータイム、ゲームなども楽しみ、会場は終始笑い声に包まれていました。

松本地区専任職員 松本 美保